

The Isolation Game.

アイソレーション・ゲーム

Kantai Collection Heavy Cruiser Haguro Fanbook



私はただ...
あなたの**特別**に...
なりたかったの...

R18
Adult Only

私はただ…

あなたの特別に
なりたかったの…

どうぞお入り下さい

司令官さんっ…!!

ガキヤ

今日は
いつもよりちょっと
お早いですねっ

すみませんこんな
格好でのお出迎えに
なってしまうって…

ふふっ…

エプロン姿も新鮮で
可愛いよ…

あっ

早く羽黒に会いたくて
急いで帰った甲斐が
あったな…





そ…その…

妙高姉さんみたいに
上手ではないかも
しれませんが…



き…今日私つ…
グラタン作って
みたんです…♡

宜しかったら後で
食べてみて
頂けませんか…?



これなら

羽黒を
お嫁さんにする男は
幸せ者だな

!!



いやいや
これはすごいな
驚いたよ

美味しそうに
出来てるじゃないか

…♡



さあて
それじゃあ

きやつ…!!

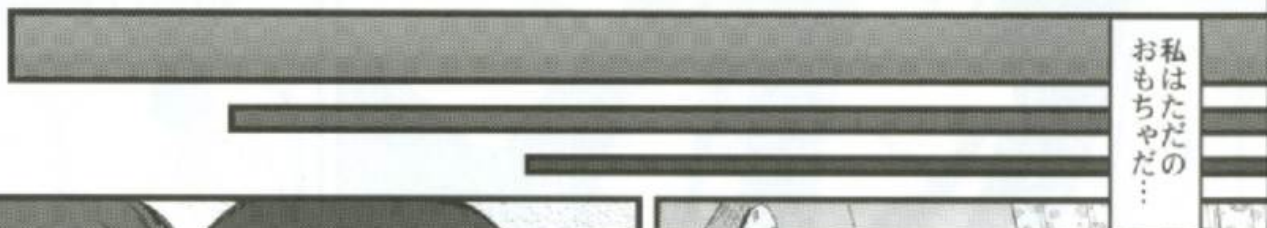
ずるい…



あ…

ありがとう
ございます…

司令官さんは…





ちゅ♡

ココを…
こうして…♡



ん
んううっ…♡



そのオドオドした
イジメてオーラも
たまらないよ

そ…そんなっ

ススス

違うのか？
イジメてほしいんだよなあ
羽黒は

いつもみたいに…



ほら聞こえるか
羽黒

この音…全部お前の
マン汁の音だぞ？

やっ…やだっ…!!
ち…
ちがうんですっ…!!

私っ…こんなっ…
エツチな音っ…!!
あっ♡ああっ♡

ん
ん

ちゅ♡



違わないだろ？

会ってまだ30分も
しない内にこんな
マンコ濡らして

そ…
そんなっ

びびる

ちがいまっ…

メス臭ブンブン
漂わせてる
スケベ娘だもんな
羽黒は

びびる

びびる

おあまっ♡

あつ…だつ
ダメですっ！
舐めるのはっ！

今日まだ
シャワー
浴びてなくてっ…！

やだっ…！
やだあつ…！

ああ…
すこい匂いだぞ
羽黒

ほ…本当に
汚いですからっ！
あつ…！

あああつ…！

あつ

びびる





羽黒はコレにご奉仕するのが大好きだもんな



は…はい…
司令官さん…♡

本当は…
そんなに
好きじゃないよ…

喉は苦しいし…
頭は痛くなるし…



でも…
司令官さんが
私にご奉仕で…

気持ち良くなって
くれるのが
嬉しくて…

喜んでくれるのが
嬉しくて…



舌使いも…
啞え方も…
しやぶり付く
エッチな音の
出し方も…

いっぱいいっぱい
練習したの…

全部…全部
司令官さんが喜ぶから…



おっとマズい…

あいつから
電話だ…











こ...興奮...
しませんでしたか
司令官さん...♡

姉さんに
バレちゃうかもって
想像したら...私...
すごくドキドキ
しちゃいました...♡

悪い子だな
まったく...

し...司令官さんの
せいじゃ
ないですかあ...♡

この前まで
処女だったなんて
思えないよ...

いつからこんな
淫乱になって
しまったんだ羽黒は

司令官さんが...
そんな羽黒を
望むなら...



私は...
どんな羽黒にだって
なれます...

し...司令官さん
今日は
安全日なので...

避妊具無しで
挿れて頂いても...
大丈夫ですよ...♡







ごっっ…
ごめんなさいっ♡
あっ♡ああっ♡

後ろからっ…
オマンコ
使われるのっ♡

すきっ…
好きなんですうっ…♡



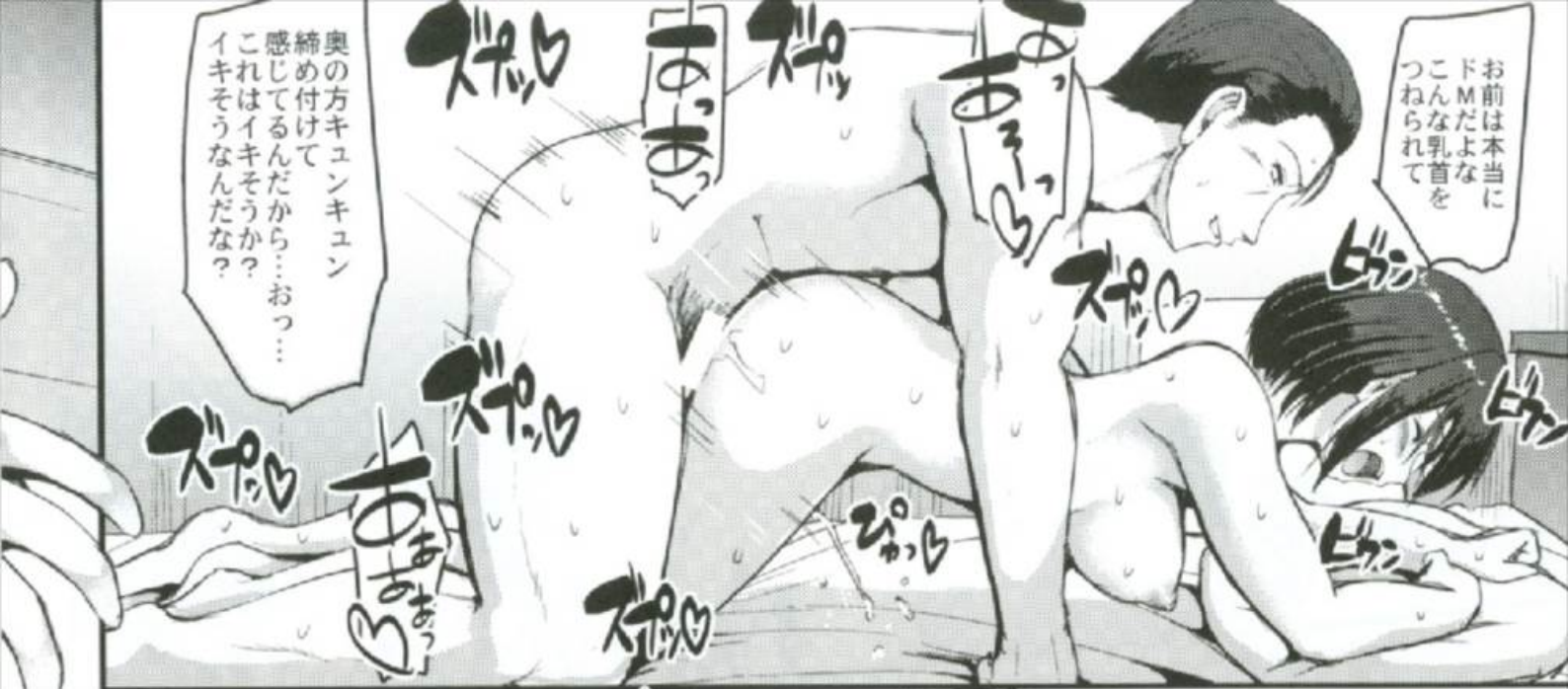
よく言えたな
羽黒
ご褒美だ

司令官さんのっ♡
気持ち良いおもちやに
されるのっ♡



大好き
なんですうっ♡





お前は本当にDMだよな
こんな乳首を
つねられて

奥の方キyunキyun
締め付けて
感じてるんだから...おっ...
これはイキそうか?
イキそうなんだな?



気持ちイイっ...♡
けど...こんな風に
イクのは...♡
やだよおっ...♡



ほらいいぞ...
普段大人しい
お前が

また大声出して
イク所を
見せてみる!



だつて...私はっ...
私は司令官さんのっ...

お...お願いします
司令官さんっ...♡

前からっ...
前から挿れてっ...♡



このまま永遠に…
時間が止まって…
しまえばいいのに…

は…はい…
司令官さん…

幸せな時間は…
いつも一瞬…

アッアッ

あ…
ありがとう…
ごさいます…

そんなに
気持ち良かったか

今日もまた随分と
大声でイケたな
羽黒

ヒッ



ああ…

え…
も…もうお帰りに
なるんですか…？

さっきの電話の
件もあるし…
変に遅くなったら
マズいだろ？

ごめんなさい…



やっぱり羽黒との
セックスは最高だよ

妙高はこっちの方も
どうもお堅くて
退屈だな

あ…
ありがとうございます…

さて…
それじゃあ
そろそろ…



いやいや
俺の方こそ

グラタン…
食べられなくて
ごめんな

あ…い…いえっ
またいつでも
作りますから…



ですから…
そ…そのっ
司令官さんっ…！！

また…
いつでもいらして
下さいねっ…！！

羽黒っ…ここで
待っていますからっ…

またっ…
いっぱいご奉仕も
しますからっ…！！



大丈夫だよ

またすぐに
会いたくなって
来てしまうからさ

んっ…

その「会いたい」は…
私への愛しさから
なんかじゃなく…



ただ寂しさから
だつてこと…
ちゃんとわかってる…

じゃあまたな
羽黒

あ…し…
司令官さんっ
あのっ…最後につ

す…好きって…

近づけば離れ：
離れば近づく：
あなたとの距離…

あ…

想いは平行線を辿り
永遠に交わらない…

そんな
結局孤独な
恋愛…

でも…これは…

う…

う…

私が始めた事…
私が選んだ道…

これが出口のない
恋だなんて…

う…

あ…

最初から
わかっていただけなのに…

何度
もう諦めようと
思っても…

弱い私は
結局…

あなたの思い通りの
羽黒で居れば…

また…束の間でも…
愛してもらえらるから…

私はただ…

目の前の孤独に
耐えきれず…

小さな愛情の欠片に
すがり付いてしまう…

また…明日も…
笑顔でいなきゃ…

でも…本当は…
本当は…

あなたの特別に…
なりたかったの…



あとがき。

このお話の羽黒ちゃんが僕の最初に羽黒ちゃんに抱いたイメージなんです。

初めましての方は初めまして、お久しぶりの方はお久しぶり。
サークル人生横滑り。の荒岸来歩です。

毎度おなじみ羽黒ちゃん本もかれこれコレで7冊目になりました。
振り返るとそんなに出してたんですって自分でも驚きます。

ココ最近では毎回、羽黒ちゃんにメイド服着せてみたり、
オナニー狂いにさせてみたり
羽黒党員から後ろ指差されまくりな感じの
おバカスケベ羽黒ちゃんのお話ばかり描いていましたが、
今回は3年前の一番最初の羽黒ちゃん本
「Towards Dead End」のテイストを彷彿させる
ちょっぴり暗いお話に仕上げてみました。

引っ込み思案で未っ子の羽黒ちゃん
男性にも免疫がないこの子の前に現れるのは
優しく、頼りになる大人の男性の司令官さん。
姉の妙高さんの旦那と知りながら
恋に落ちてしまいます。

そして恋愛経験の乏しい羽黒ちゃんは
求められるまま身体を許してしまうわけです。
恋愛において女のコの重要な手札である「セックス」を
駆け引きの未熟な彼女はすぐに出してしまう…

そんなその後の羽黒ちゃんの負け試合。
これはそういうお話なワケです。
必死で努力をして、彼の気を惹こうとしても、
その気なんてサラサラ無い司令官さんにはぐらかされ、空回り。
せめて愛人としてでも一緒にいたいと願う彼女の虚しさ。
そんな心の機微みたいなモノが表現できていたらいいなと思います。

お話が重くなっちゃった分
スケベシーンのテイストをいつもと若干気色を変えて、
なるべく生々しくちょっぴり品の無い感じに仕上げてみましたので
実用性は確保できてると思います…できてるといいな…(不安

羽黒ちゃんみたいなタイプの女のコの恋愛って
正直こんな感じになっちゃうと思うんですよね。
反応次第ですが、次はなるべくまた
優しい世界でおバカスケベな羽黒ちゃんを描こうと思いますので
その時はまたぜひおつきあい頂ければ有り難いです(土下座

ラストシーンで彼女は引き金を引いてしまうのか、
引き金を引いた先に何かがあるのか。
その先はあなたの心のなかで確かめて下さい。(Vジャンプ的オチ

2016/12/26
人生横滑り。
荒岸来歩



羽黒っ…!!

きやつ!!



大丈夫
羽黒っ!?

今日は敵の砲火が
かなり激しいわ
無理しないで

ここは私たちに
任せて羽黒は
少し下がってなさい



ああ…

なんだ…

最初から…

こうすれば
よかったんだ…



私はただ…

あなたの特別に…


なりたかったの…

発行日:2016/12/31

発行:人生横滑り。

発行者:荒岸来歩

印刷:FREAK



「...うんうんうんうん...」
「...うんうん...」

「また...うんばいご奉仕も
しますから...」

「最後につ...
す...好きって...」

Presented by
「人生横滑り。」